

善通寺市新庁舎建設 CM（コンストラクション・マネジメント）業務

受託者選定審査結果報告書

平成29年5月12日

善通寺市新庁舎建設 CM（コンストラクション・マネジメント）業務

プロポーザル審査委員会

本業務を行う事業者は、設計者との中立性を保ちつつ、本市の業務方針や意向を十分に理解した上で、設計段階における品質・コスト・スケジュールに対する業務支援を行わなければならない。また、本市が求める機能や諸条件等を余すことなく成果物に反映する必要があることから、会社の信頼性、業務理解度、提案力、技術力等を評価対象とするプロポーザル方式を採用することとした。ついては、善通寺市新庁舎建設 CM（コンストラクション・マネジメント）業務プロポーザル審査委員会（以下「審査委員会」という。）を設置し、受託者選定の審査を行った結果を次のとおり報告する。

記

1. 受託者選定の方針

新庁舎建設基本計画を実現するためには、事業完了年度に向けた綿密な進行管理と、計画事業費内でプロジェクトを推進する徹底したコスト管理が求められる。また、市庁舎のような大規模公共建築は、建築分野における高度な専門性と、十分な実績に基づく知識がプロジェクトの成果を左右するため、発注者の技術力と経験不足を補う技術的支援が必要である。そのため、新庁舎建設事業のうち、最も重要な段階である設計業務において、発注者の技術的な支援を行う CM（コンストラクション・マネジメント）方式を採用することとした。受託者選定方法については、技術力や同種・類似業務における実績等を評価対象とするプロポーザル方式を採用し、また、公共建築における CM 業務導入事例が少ないため、公募型により実施することとした。

2. 審査方法

一次審査としては、参加者から提出される技術者資料の審査を実施した。

次に、二次審査として、業務提案書によるプレゼンテーション及びヒアリング審査を実施し、参加者に対するヒアリングにおいて、各委員が評価基準に基づく質疑を行い、担当技術者の実績及び適任性、業務実施体制の妥当性、専門性、積極性の評価を行い、2つのテーマに対する提案の実現性・的確性などについて審査を行うこととした。

3. 提出書類

（1）技術者資料

- ①参加者所属技術者数及び業務実績
- ②担当技術者の資格及び経歴等

（2）業務提案書

- ①業務実施方針

②【テーマ１】本業務におけるマネジメント手法について

【テーマ２】発注者体制の支援方策について

(３) 参考見積書

4. 評価基準

(１) 客観評価

①参加者評価（技術者数及び有資格者数、業務実績）

②担当技術者評価（資格及び業務実績）

(２) 業務提案書評価（的確性及び実現性）

5. プロポーザル参加事業者

5 事業者

6. 審査内容

審査委員会は、一次審査として参加者から提出された技術者資料に基づき、参加事業者に所属する技術者数や有識者数、業務実績などを評価し、合わせて、今回のプロジェクトを担当する技術員の資格と業務実績について客観評価を行った。

次に、二次審査としてプレゼンテーションを開催し、業務提案書の内容に関わる評価項目に基づくヒアリングを行い、業務実施方針における体制の積極性や取組姿勢、工夫、理解度など、また、業務提案である「本業務におけるマネジメント手法」「発注者体制の支援方策」の２つのテーマにおける的確性と実現性を評価基準として審査を行った。その結果、４５７点満点中３９０．９点の評価を得た日建設計コンストラクション・マネジメント株式会社を受託候補者として特定した。

8. 審査結果

参加事業者	客観評価	提案評価	合 計
A 社	77.4／97 点	249.8／360 点	327.2／457 点
B 社	73.8／97 点	221.6／360 点	295.4／457 点
C 社	71.32／97 点	224.6／360 点	295.92／457 点
D 社	78.68／97 点	243.5／360 点	322.18／457 点
E 社	83.5／97 点	307.4／360 点	390.9／457 点

9. 受託候補者

社名：日建設計コンストラクション・マネジメント株式会社

10. 契約期間

契約締結日から平成31年3月31日まで

11. 審査委員会委員

	氏 名	所 属 等
審査委員長	杉峯 文昭	副市長
	森 正司	教育長
	池脇 貴司	総務部長
	近藤 浩行	市民生活部長
	我部山 美治	政策課長
	大西 一夫	建築住宅課長